

アレルギー性鼻炎・花粉症の治療

① 薬物療法

(病気を治すのではなく、症状を抑えるだけの治療法)

内服薬・点鼻薬があり、80%の方に効果があります。

② 減感作療法

(唯一、病気そのものを治す治療法)

アレルギーの原因(アレルゲン)がハウスダストである方のみが対象となります。約3年間、1週間から10日間に1回の割合で、希釈したアレルゲンを皮下に注射し続けます。

20%の方が完治(以後薬不要)、60%の方は症状が軽減しています。

ただし、残り20%の方には効果が全く現れないこともあります。しかし、効果が現れなかった方でも、十数年後に重症化しないといわれています。

③ ラジオ波鼻粘膜下凝固療法

(病気を治すのではなく、症状を抑えるだけの治療法)

50%程度の方に効果があります。ほとんど痛みがなく、数分で終わる処置です。処置後、1週間は鼻がつまることがあります。

④ アルゴンプラズマ療法

(病気を治すのではなく、症状を抑えるだけの治療法)

90%の方に効果があります。効果は1年から2年持続しますので、その間薬物も不要となります。

*ただし、処置後2～3週間は鼻づまりがあり、特に処置後3日間は鼻閉がひどくなるため鼻呼吸ができません。

ご希望の方は、お気軽にご相談下さい。

さくらファミリークリニック

<http://www.sakuraf.com>